

新春・電子情報産業の世界生産見通し講演会

JEITA赤本見通しをベースに主要品目・主要分野の専門家による市場動向・見通しの解説と共に
注目分野の動向調査結果について、最新のレポートをお届け致します。
エグゼクティブやマーケット担当者必見の講演会です。



電子情報産業の世界生産見通し 《赤本》

2013年12月 JEITA発行 A4判40ページ
頒価：一般 6,000円、会員 3,000円(税別)

電子情報産業の世界生産見通し調査結果を金額ベースでまとめた冊子。世界の中での日系企業の位置づけ、国内生産の状況を分かりやすく解説した。

総論：世界生産、日系企業生産、国内生産、日系シェア、地域別生産・需要ウェイト

各論：電子情報産業を代表する17品目についての分析

薄型テレビ、映像記録再生機器、撮像機器、カーAVC機器、携帯電話、サーバ・ストレージ、パソコン、液晶モニタ、プリンタ、イメージスキャナ/OCR、電子タブレット端末、電気計測器、医用電子機器、電子部品、ディスプレイデバイス、半導体、ITソリューション・サービス (以上17品目)

【概要紹介】

2013年の世界経済は、徐々に持ち直しに向かっており、特に米国経済は、住宅・車・薄型テレビなどの堅調な消費を背景に緩やかな回復基調が続いている。また、スマートフォンやタブレット端末等の個人向けモバイル端末市場が新興諸国でも大幅に拡大し、インターネットに繋がる機器を個人が身につけ持ち運ぶ流れが定着しつつある。さらに環境にやさしいエコカーの増加や車の電子化の進展が車載電子機器の増加を後押しすることで、電子部品デバイスの裾野は拡がりつつあり、今後の電子情報産業は回復傾向を見通す結果となった。

注目分野に関する動向調査

- 01 M2M/IoT
- 02 M2M/IoT 利活用分野
- 03 カーエレクトロニクス/カーインフラ

2013年12月 JEITA発行 A4判8ページ
頒価：一般 3,000円、会員 2,000円(税別)

電子情報産業の世界生産見通し調査の一環として、IT・エレクトロニクスにおける注目分野に関する調査を開始して今年4回目の調査となる。今回は、インターネットに繋がる物の拡大が期待されている「M2M/IoT」と、エレクトロニクスの比重の高まりが著しい「カーエレクトロニクス/カーインフラ」の2分野に注目して世界需要動向を調査を行った。中でもM2M/IoTについては、今後の価値創造が期待できる「利活用分野」について調査を実施したので、併せて報告している。

【概要紹介】

M2M/IoTではパソコンやスマートフォンだけではなく、あらゆる物がインターネットに繋がる世界を目指している。今回は、M2M/IoTの世界需要額を推計すると共に2020年までの見通しをとりまとめた。またM2Mで大きな伸びが見込まれる利活用分野を取り上げ、期待されるサービス等を調査した。今後は、自動車におけるエレクトロニクスの比重は高まっていき、車が通信機能を持ちインターネットに繋がることで、自動車の新たな魅力や価値が創出されるとの期待が高まる結果となった。

講演会開催概要

- 日時■ 2014年1月17日(金)14:00-17:00
- 会場■ 大手町サンスカイルーム Eホール(24階) 千代田区大手町2-6-1朝日生命大手町ビル
- 参加費■ 一般24,000円、会員12,000円(税別) 上記2冊の冊子付

JEITA
一般社団法人電子情報技術産業協会

申し込み：<http://www.jeita.or.jp/>

問合せ先：総合企画部 TEL03-5218-1052

新春・電子情報産業の世界生産見通し講演会

日時：2014年1月17日(金)14:00-17:00

参加費：一般24,000円、会員12,000円(税別)

申し込み：<http://www.jeita.or.jp/>

1

14:00-14:05 開会挨拶



半田 力

一般社団法人電子情報技術産業協会
専務理事

2

14:05-14:25 電子情報産業の世界生産見通し
2013の概要

～世界・日系企業・国内生産の現状と2014年の見通し～



平川 秀樹

調査統計委員会委員長
《株式会社東芝》

14:25-14:45 テレビの動向

～4K8Kへの期待と放送機器への拡がり～



大久保 達也

一般社団法人電子情報技術産業協会
専門職調査役

3

14:45-15:00 医用電子機器の動向

～世界49ヶ国の輸出入統計・
薬事統計から見た医療機器についての考察～



鹿妻 洋之氏

ME調査研究専門委員会委員長
《オムロンヘルスケア株式会社》

15:00-15:15 ITソリューション・サービスの動向

～ITを活用した経営に対する日米企業の相違分析ダイジェスト～



込宮 信治氏

ソリューションサービス事業委員会委員
《沖電気工業株式会社》

休憩(15分)

4

15:30-15:45 半導体の動向

～WSTS世界半導体市場統計から見えてくること～



槇内 達哉氏

半導体部会市場調査専門委員会
委員長 及び WSTS日本協議会委員
《株式会社東芝》

15:45-16:00 電子部品の動向

～2014年の新たな取組み-統計事業・海外調査～



松原 邦晴氏

電子部品部会調査統計委員会
統計WG主査
《アルプス電気株式会社》

5

16:00-16:50 注目分野に関する動向調査

- 01 M2M/IoT
- 02 M2M/IoT 利活用分野
- 03 カーエレクトロニクス/カーインフラ



南川 明氏

IHSグローバル株式会社
主席アナリスト

16:50-17:00 質疑応答

<司会> 松本 学 調査統計委員会副委員長
《富士通株式会社》

■会場■ 大手町サンスカイルーム
Eホール(24階)

千代田区大手町2-6-1朝日生命大手町ビル
東京駅日本橋口より徒歩1分



JEITA

一般社団法人電子情報技術産業協会